3	郡山市（こおりやまし）	コード番号	072036	類型	中核市

市章	所在地	〒963－8601 郡山市朝日一丁目23番７号	
	所在地標高	海抜　245.00ｍ	
	ＴＥＬ	024－924－2491	ＦＡＸ　024－924－0956
	ＵＲＬ	https://www.city.koriyama.lg.jp	
キャッチフレーズ	みんなの想いや願いを結び、未来(あす)へと つながるまち　郡山		
市花	ハナカツミ	ＰＲキャラクター	おんぷちゃん がくとくん
市木	ヤマザクラ		
市鳥	カッコウ		

区分	氏名(ふりがな)	任期満了日	報酬(月額)
市長（１期）	椎根健雄（しいねたけお）	令和11年４月26日	1,057.0千円
議長	佐藤政喜（さとうまさき）	令和９年９月３日	685.0千円
副議長	廣田耕一（ひろたこういち）	令和９年９月３日	638.0千円

区分	人口	うち15歳未満人口	うち65歳以上高齢者人口	世帯数	うち高齢者単身世帯数	面積
Ｈ17年国調	338,834人	52,002人	60,160人	126,382世帯	6,853世帯	757.20㎢
Ｈ22年国調	338,712人	48,692人	67,956人	131,740世帯	8,847世帯	人口密度
Ｈ27年国調	335,444人	41,865人	81,853人	138,310世帯	13,877世帯	416人/㎢
Ｒ２年国調	327,692人	39,177人	86,479人	140,441世帯	13,682世帯	
Ｒ6.1.1住基	315,155人	37,338人	88,174人	145,554世帯	高齢化率	27.98% 県下57位

産業別就業人口(Ｒ２年国調)	第１次産業	第２次産業	第３次産業	一人当り分配所得(Ｒ３年)
	(3.0%) 4,312人	(24.7%) 36,152人	(72.3%) 105,663人	3,078千円 県下14位

有権者数Ｒ7.3.1	男	128,695人	女	135,662人	計	264,357人

議員	(旧)法定上限	46人	条例定数	38人	衆議院議員選挙区
	現員	38人	任期	令和９年９月３日	第２区

市の沿革

大13.9.1市制施行(編入小原田村)
昭29.11.1編入　富田村
昭30.1.1境界変更　高瀬村の一部
昭30.3.31編入　大槻町
昭30.11.1境界変更
　三春町大字荒井、蒲倉
　三穂田村の一部
昭30.11.15編入　岩江村の一部
昭40.5.1合体　郡山市、安積町、三穂田村、逢瀬村、片平村、喜久田村、日和田町、富久山町、湖南村、熱海町、田村町
昭40.8.1編入　西田村、中田村
昭45.11.1境界変更　須賀川市
平11.10.1境界確定変更　猪苗代湖

総合計画等の策定状況

名称	郡山市まちづくり基本指針	
策定年月日	平成30年２月２日	計画期間　平成30年度から令和７年度まで

組織機構

- 市長
  - 副市長
    - 総務部
      - 総務法務課
      - 秘書課
      - 人事課
      - 職員厚生課
      - 防災危機管理課
      - 行政マネジメント課
    - 政策開発部
      - 未来創造課
      - 政策統計課
      - ＤＸ戦略課
      - 広聴広報課
    - 財務部
      - 財政課
      - 公有資産マネジメント課
      - 契約検査課
    - 税務部
      - 市民税課
      - 資産税課
      - 収納課
    - 市民部
      - 市民・NPO活動推進課
      - ダイバーシティ推進課
      - 国民健康保険課
      - 市民課
      - マイナンバー活用課
      - セーフコミュニティ課
    - 文化スポーツ観光部
      - 文化振興課
      - スポーツ振興課
      - 観光政策課
      - 歴史情報博物館
    - 環境部
      - 環境政策課
      - ５Ｒ推進課
      - 資源循環課
      - 環境保全センター
    - 保健福祉部
      - 保健福祉総務課
      - 生活支援課
      - 障がい福祉課
      - 健康長寿課
      - 地域包括ケア推進課
      - 介護保険課
      - 保健所
        - 総務課
        - 健康政策課
        - 保健・感染症課
        - 健康づくり課
        - 生活衛生課
        - 検査課
        - 食肉衛生検査所
    - こども部
      - こども総務企画課
      - 子育て給付課
      - こども家庭課
      - 保育課
    - 農商工部
      - 農業政策課
      - 園芸畜産振興課
      - 農林基盤整備課
      - 産業雇用政策課
      - 産業創出課
      - 総合地方卸売市場管理事務所
    - 建設構想部
      - 道路計画課
      - 道路保全課
      - 河川課
      - 建築課
      - 住宅政策課
    - 都市構想部
      - 都市政策課
      - 総合交通政策課
      - 区画整理課
      - 公園緑地課
      - 開発建築法務課
    - 富田行政センター
    - 大槻行政センター
    - 安積行政センター
    - 三穂田行政センター
    - 逢瀬行政センター
    - 片平行政センター
    - 喜久田行政センター
    - 日和田行政センター
    - 富久山行政センター
    - 湖南行政センター
    - 熱海行政センター
    - 田村行政センター
    - 西田行政センター
    - 中田行政センター
  - 会計管理者
    - 会計課

市の概要

(自然条件)
福島県の中央に位置し、面積は757.20㎢と広域で、西は奥羽山脈と猪苗代湖に接し、東は阿武隈山系、北は安達太良山を望み、市街地東部を阿武隈川が南北に貫流している。年平均気温は約12℃となっており、比較的穏やかな内陸性気候である。
(産業・経済)
東北有数の商品販売額、製造品出荷額を誇る商工業都市であると同時に、米については生産量、食味ともに全国トップクラスを誇り、「農業・商業・工業」がバランスよく発展している。高速交通体系に恵まれた立地を生かし、農・商・工さらには観光を加えた基幹産業の整備に努めている。
(観光・文化)
猪苗代湖の雄大な自然景観、多くの観光客が訪れる磐梯熱海温泉郷、張子の里高柴デコ屋敷、郡山布引風の高原など観光資源が豊富である。
また、平成28年４月には、近代郡山発展の礎となった安積開拓にまつわるストーリー「未来を拓いた「一本の水路」－大久保利通“最期の夢”と開拓者の軌跡　郡山・猪苗代－」が県内初の日本遺産に認定された。
文化面では、音楽活動が特に盛んで、多くの演奏会が市内で開催されているほか、毎年、市内小・中学校、高校の音楽関係部活動が全国大会で輝かしい成果を収めるなど、音楽都市こおりやまを全国に発信している。
(伝統行事・伝統芸能)
如宝寺の「七日堂まいり」、奈良時代の伝説を今に伝える「郡山うねめまつり」、山車みこしが街中を練り歩く「安積国造神社の秋まつり」、県指定重要無形民俗文化財の富久山町「豊景神社の太々神楽」、市指定重要無形文化財の中田町「柳橋の歌舞伎」、三穂田町「富岡の唐傘行灯花火」等多数。
(特産品)
郡山産米「あさか舞」、ASAKAMAI 887、うねめ牛、郡山の鯉、特選郡山梨、ＧＩ保護制度登録阿久津曲がりねぎ、布引高原大根、御前人参をはじめとした郡山ブランド野菜、クリームボックス、高柴デコ屋敷の張子・三春駒、奥州郡山いやしの福とんぼ、ブドウ蔓かご、地ウイスキー、味宿場郡山地酒探訪、蔵元焼酎吟粒、いも焼酎郡山太郎右エ門、郡山産ワイン「Vin de Ollage」、郡山ブラックラーメン

Ｒ７年度重点事業

(震災以外)	○農商工連携推進事業	35	百万円
〃	○輸出促進・マーケット開拓事業	11	〃
〃	○新・観光戦略ビジョン策定事業	6	〃
〃	○湖南七浜滞在環境等上質化事業	21	〃
〃	○１か月児健康診査事業	12	〃
〃	○小中学校長寿命化改修事業	2,189	〃
〃	○教育のDX推進事業	154	〃
〃	○スポーツを通じた地域活性化事業	67	〃
〃	○猪苗代湖ラムサール条約推進事業	5	〃
〃	○サーキュラーエコノミー推進事業	52	〃
〃	○橋りょう長寿命化事業	501	〃
〃	○準用河川改修事業	1,266	〃

主な地域開発区域指定状況

辺地　過疎　準過疎　(山村)　(豪雪)
特豪　農産　(特農)　原発

一部事務組合等への加入状況

福島県市民交通災害共済組合
郡山地方広域消防組合

職員数

一般行政職員	1,276人	技能労務職員	117人	条例定数
教育職員	32人	その他	638人	2,488人

（企業職員、税務職員、福祉職員、看護・保健職員等のほか、１年を超えて勤務する定数外職員を含む。）

	Ｒ3	Ｒ4	Ｒ5	Ｒ6
職員総数	2,055人	2,051人	2,050人	2,063人

財政(普通会計)

(1) 決算

(千円)

区分	歳入	歳出	形式収支	実質収支	実質単年度収支	積立金現在高	うち財政調整基金	地方債現在高	翌年度以降債務負担行為残高
Ｒ３決算	164,205,175	155,586,109	8,619,066	6,900,985	3,808,362	27,442,331	15,580,827	89,055,362	16,785,717
Ｒ４決算	156,163,710	148,796,156	7,367,554	6,653,326	348,472	28,557,307	16,176,958	92,618,553	26,697,803
Ｒ５決算	150,377,955	142,036,623	8,341,332	6,751,156	197,970	32,558,964	16,277,098	94,468,571	37,772,346

(2) 指標（　）は類似団体

(千円・%)

区分	標準財政規模	財政力指数	経常収支比率	健全化判断比率 実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率 比率	備考(事業名等)
Ｒ３決算	(84,142,665) 73,189,627	(0.78) 0.84	(88.7) 80.3	－	－	(5.2) 2.7	－		
Ｒ４決算	(82,428,907) 71,642,847	(0.78) 0.83	(92.0) 87.6	－	－	(5.2) 1.9	－		
Ｒ５決算	(84,259,013) 73,039,000	(0.76) 0.82	(93.0) 88.8	－	－	(5.2) 1.6	－		

(3) 主な歳入（　）は構成比

(千円・%)

区分	地方税	地方交付税	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	計
Ｒ３決算	(30.5) 50,068,908	(8.9) 14,687,721	(21.6) 35,463,896	(9.5) 15,551,608	(8.4) 13,751,927	(21.1) 34,681,115	(100.0) 164,205,175
Ｒ４決算	(33.1) 51,751,042	(9.1) 14,274,279	(20.0) 31,291,253	(6.5) 10,082,438	(7.5) 11,715,006	(23.7) 37,049,692	(100.0) 156,163,710
Ｒ５決算	(34.8) 52,259,347	(8.1) 12,197,788	(19.2) 28,908,899	(6.4) 9,674,541	(6.4) 9,689,300	(25.0) 37,648,080	(100.0) 150,377,955

(4) 主な歳出（　）は構成比

(千円・%)

区分	人件費	物件費	補助費等	扶助費	公債費	普通建設事業費	その他	計
Ｒ３決算	(11.8) 18,408,874	(15.0) 23,307,796	(9.5) 14,832,519	(22.7) 35,348,407	(5.7) 8,886,852	(10.0) 15,498,947	(25.3) 39,302,714	(100.0) 155,586,109
Ｒ４決算	(12.4) 18,475,829	(16.3) 24,218,677	(10.1) 14,984,035	(21.2) 31,525,336	(5.7) 8,437,621	(14.1) 20,914,614	(20.3) 30,240,044	(100.0) 148,796,156
Ｒ５決算	(12.5) 17,787,034	(14.8) 21,017,432	(9.9) 14,110,721	(23.3) 33,036,609	(5.7) 8,141,555	(12.0) 17,061,242	(21.7) 30,882,030	(100.0) 142,036,623

(5) 税の徴収率（国民健康保険税除く）

(%)

	現年課税分	滞納繰越分	計	現年課税分のうち 市(町村)民税	固定資産税		現年課税分	滞納繰越分	計	現年課税分のうち 市(町村)民税	固定資産税
Ｒ５決算	99.2	23.5	97.0	98.9	99.4	Ｒ４決算	99.2	19.3	96.8	99.1	99.4

公共施設整備状況

道路延長	都市公園面積	公営住宅等	幼稚園(認定こども園)	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	短大・大学	老人ホーム
3,319,956ｍ	3,503,700㎡	3,636戸	29園 (6園) 3,699人 (832人)	52校 15,770人	26校 8,113人	2校 403人	13校 9,600人	4校 5,913人	－所

公民館	集会施設	診療所	病院	道路改良率	道路舗装率	永久橋比率	上水道普及率	下水道普及率
92館	504所 47,342㎡	405所 169床	22院 5,444床	67.5%	82.9%	99.4%	96.9%	79.0%

公営企業（Ｒ５決算）　（　）は法適用企業にあっては経常損益、法非適用企業は実質収支（千円）

(法適用)
上水道事業(1,312,374)
簡易水道(73)
公共下水道(▲9,897)
特環下水(▲345)
農集排(▲96)

(法非適用)
市場事業(0)
観光その他(441,981)
宅地造成(0)
駐車場整備(0)

主な郷土出身者

久米正雄(作家)、宮本百合子(作家)、三坂耿一郎(彫刻家)、今泉亀撮(医学博士)、坪井榮孝(医師)、佐藤静司(彫刻家)、湯浅譲二(作曲家)、本名徹次(指揮者)、西田敏行(俳優)、遠藤純男(柔道家)、箭内道彦(クリエイティブディレクター)

今後の主要課題

(震災以外)
Ⅰ　産業・仕事の未来
Ⅱ　交流・観光の未来
Ⅲ　学び育む子どもたちの未来
Ⅳ　誰もが地域で輝く未来
Ⅴ　暮らしやすいまちの未来
基盤的取組　行政経営の効率化、あらゆる分野でのDX推進、SDGs全世代健康都市圏の推進
セーフコミュニティ活動の推進、連携中枢都市圏構想の推進

(震災関連)
○基盤的取組　復興・創生の更なる推進

(特色ある施策)
○「子どもが安心して生まれ育つことができるまち」の実現に向けた地域全体での支援
○全世代が多様性を尊重し、社会とつながり合う生涯活躍のまちづくり
○デジタル行財政改革を踏まえた公共サービス等の維持・強化
○人流・商流・物流のハブ機能の強化
○農福商工・産学官連携の強化と気候変動に対応したサーキュラーエコノミーの推進

(姉妹都市)
奈良県奈良市
福岡県久留米市
鳥取県鳥取市
オランダ王国ブルメン市

(友好都市)
茨城県つくば市

主な立地企業

日本化学工業㈱、保土谷化学工業㈱、日東紡績㈱、三菱電機㈱、ニデックプレシジョン㈱、パナソニックインダストリー㈱、日本全薬工業㈱、㈱東北村田製作所、フォルシアクラリオン・エレクトロニクス㈱、東北アンリツ㈱、福島アビオニクス㈱、曽田香料㈱、AGCエレクトロニクス㈱、鬼怒川ゴム工業㈱、東レプラスチック精工㈱、㈱UACJ金属加工、ノボルディスクファーマ㈱、東京応化工業㈱、㈱小松製作所、信越石英㈱、白銅㈱、㈱読売新聞社、京セラ㈱、富士ダイス㈱、三菱ケミカル㈱、㈱幸楽苑、㈱山王、㈱日本デジタル研究所、㈱トヨタユーゼック、東成イーピー東北㈱、三甲㈱、ホーコス福島㈱、CYBERDYNE㈱、㈱ヨークベニマル、郡山ヒロセ電機㈱、ゼビオホールディングス㈱、東北アルフレッサ㈱、新日本電工㈱、河村電器産業㈱